

都構想

# コスト以外の議論も

橋下市長が  
意見聴取 特別顧問から注文

11/22 20



インターネットを通じて特別顧問の意見を聴く橋下市長  
=21日午前、大阪市役所

大阪市を特別区に分  
割し、大阪府とともに  
再編する「大阪都構想」  
21日、大阪市役所でイ

ンターネットを通じ、  
内閣官房参与の堺屋太  
一氏ら在京の大府・  
市特別顧問からヒアリ  
ングを行った。特別顧  
問側は「コスト削減以  
外の議論も必要」など  
と注文した。

ヒアリングは橋下市  
長の意向で初めて実  
施。堺屋氏をはじめ上  
山信一慶応大教授、佐  
々木信夫中央大大学院  
教授、土居文朗慶応大  
教授が東京都内から参  
加した。

橋下市長は「ほんの  
一部の行革効果だけが  
議論されている。もう  
一度、皆さんに大阪府  
市の問題点を議論して  
いただきたい」と要請

した。  
佐々木氏は大阪市内  
に特別区を設置するこ  
とについて「自治体相  
互間の競争が起これり、  
大きな効果が生まれ  
る」と評価する一方、  
広域政策をめぐって  
「大阪府庁を解体し、  
大阪都庁の中に新しい  
大阪を引っ張っていく  
ための政策局ができな

ければいけない」と訴  
えた。  
土居氏は府市再編の  
効果について「コスト  
削減の数字は気になる  
が、それ以外の議論を  
幅広くするべき」と指  
摘。堺屋氏は大阪都構  
想の意義を「戦後、大  
阪が衰退してきたこと  
の人心一新の効果は非

常に大きい。この機会  
に実現しないと東京一  
極集中が進む」と強調  
した。  
上山氏は「今までは  
『削る』話が多かった  
が、(大阪市営地下鉄  
などの)民営化がちょ  
っと見えかけている」  
と評価した。